



RI 第 2 6 1 0 地区

井波庄川ロータリークラブ会報

2008-09 年度 No.40 6月17日発行

事務局 〒932-0211 富山県砺波市庄川町示野 121 リプロ内

TEL&FAX 0763-82-4318、inashore@athena.ocn.ne.jp

2008-09 年度 会長 小西 勝、幹事 高瀬 顕正

2008-09 年度 RI テーマ



「夢をかたちに」

(李東建会長)

① 「ごみゼロ」「クリーン作戦」清掃奉仕記録

② 例会記録

H21.5.30 北日本
井波庄川 RC も清掃
井波庄川ロータリークラブ
(小西勝会長) は三十日、「ごみゼロの日」に合わせて南砺市井波地域の「いなみ木彫りの里 創造館」と大門川河川公園で清掃奉仕活動を行った。

井波地域の婦人会メンバーや北陸銀行井波支店の職員も含め約三十五人が参加。小西会長があいさつした後、参加者はビニール袋を手にして、ごみ拾いに励んだ。
「ごみはあまり目立たなかったが、参加者は歩道沿いに落ちている木の葉や枝、紙くずなどを拾い集めた。ボウリングの球も見つかり、参加者も驚いていた。」

小西会長(左手前)のあいさつを聴く参加者

H21.6.8 北日本
井波庄川 RC
井波庄川ロータリークラブの約五十人が南砺市北川の井波木彫りの里創造館周辺の大門口河川敷公園などで空き缶やタバコの吸い殻、ごみを拾い集めた。

同 RC は六月七日には「庄川観光祭クリーン大作戦」と銘打ち、砺波市庄川庁舎から水記念公園までの道路沿いを清掃する。

H21.6.8 北日本
祭りのあとすっきり
6日の庄川観光祭初日に出たごみを片付けようと、井波庄川ロータリークラブ(小西勝会長)は7日朝、会場の砺波市庄川地域で「クリーン大作戦」を行い、約200人が環境美化に取り組んだ。
祭り最終日の7日も大勢の観光客が訪れるため、きれいに

祭りのあとすっきり
祭り会場の「ごみ」を拾い集める参加者

な環境を整えようと開いた。同地域の事業所や庄川町夜高保存会、小中学生らが参加し、会場を巡りながら空き缶やタバコの吸い殻などを拾い集めた。

ごみゼロ記事

①清掃奉仕活動

1. 「ごみゼロ運動」平成 21 年 5 月 30 日（土）
午前 6 時半：木彫りの里・大門川河川敷公園



開始前に、挨拶する小西会長



今年度も、井波地区婦人会や北陸銀行の皆さんの参加を得て、木彫りの里駐車場に集合し、木彫りの里や大門川河川敷公園の清掃を行いました。従前のような、タバコの吸殻や空き缶は少なくなり、投げ捨てなどのマナーの悪さが減ってきていると感じられました。一方で、草むらに、ボウリングの球が見つかり、驚きました。ゴミを拾うよりも、ゴミを出さない、あるいは持ち帰るなどの意識の改革を訴える効果が現れている感じでした。

また、今年度から、創立 30 周年記念式典のときに揃えた、ジャンパーを着て、活動をしました。このジャンパーを見て、あっ井波庄川ロータリークラブだ、また、頑張っているなど少しでも地域に人に活動を理解していただければ、こんな嬉しい事はありません。

2. 「庄川観光祭クリーン作戦」平成 21 年 6 月 7 日（日）午前 7 時：庄川観光祭会場



2006 年の横川年度から始まったクリーン作戦も今年が 4 回目です。今年から、本田ロックの皆さんが新たに参加され、総勢 200 名にもなる参加者が、前夜の花火大会後の観光祭会場を清掃しました。空き缶・ペットボトルや露天の食べ終えたパックなど、たくさんのゴミを回収しました。今年も、関電・金融機関をはじめ、ボーイスカウトや庄川中学校のボランティア委員会の生徒さんなど、多数の参加があり、この活動の成果に期待が寄せられていることを痛感しました。

②第 1476 回例会

平成 21 年 6 月 3 日（水）井波文化センター

1. 点鐘 小西会長
2. 君が代斉唱
3. ソング「奉仕の理想」
4. 卓話ゲスト紹介：金子良成氏（井波、高野山真言宗本山布教師：金城寺住職） 紹介者：三角信行会員
5. ビジター紹介：西川雄策氏・河合映浩氏（南砺 R C）
6. 月結婚祝：上田会員（7 日）



7. パースディソング

8. 会長の時間…「ビジターの西川さん、河合さん、また、ゲストの金子さん、ようこそいらっしゃいました。いよいよ衣替えの季節となりました。前回例会からの行事の報告をいたしますと、5月22日には、5RC懇親ゴルフ大会が千羽平であり、1位は主管の小矢部中RC、2位は南砺RC、3位が砺波RCで、当クラブは5位でした。次年度は、当クラブが主管です。24日は、氷見RC創立40周年記念式典に、高瀬幹事と行ってきました。50年の通過点であるということで、割とつつましく開催されました。30日は井波地区のごみゼロでした。今度の日曜の7日は庄川のクリーン作戦が残っております。あと1ヶ月よろしく願います。」

9. 理事会・幹事報告…「①理事会は、審議未了もあり、例会終了後、再開します。②嬉しい報告です。先日の国際親善文化交流生の候補であった、楠本(旧姓吉田)郁恵さんから、5月30-31日の面接試験にパスしたとのメールが入りました。全国で8名の中に入ったそうです。おめでとう御座いました。」

10. 委員会報告…①社会奉仕委員会：6月7日、「庄川観光祭クリーン作戦」です。7時から実施します。本田ロックも今年から参加します。170-180名参加予定です。軍手が足りないので、各自持参。②出席委員会(代理)：23名中13名出席(出席免除者7名中4名出席)・・・出席率65.00%

11. ニコニコBOX(高瀬幹事：本日4名5,000円)
河合副会長：無題「チリも積もれば山となる」
三角会員：外孫(長男)誕生しました。

上田会員：結婚祝お礼(昭和45年6月7日)。

山本会員：①金子さん、ようこそ。②30周年記念誌、
月末までには・・・。

(6月計 5,000円：年度累計 356,000円)

卓話「心が風邪をひく前に」金子良成氏



金子良成氏：こんにちは。本日は「心が風邪を引く前に」というテーマで話をさせていただきます。ここになぜ鐘があるのかは知りませんが、鐘の音を聞くと、心が和みます。風邪といえば、最近新型インフルエンザで関西が大騒ぎでした。本日は、河合映浩さんもお見えですが、保護司会の世話をされておられます。保護司の皆さんは、心が風邪を引いてしまうと、治らないという事をよくご存知です。

私は、20年前より、「寺子屋親子自然教室」を開いています。「ギフチョウを捕まえに行こう」という教室では、春の妖精といわれる、アゲハチョウの一種の珍しいギフチョウを親子で捕まえに行く企画です。よく生き物を捕まえて、という人がいますが、子供達が捕まえたぐらいでは減りません。行政が開発をすることで生き物は減っていきます。

6月13日には、「高瀬遺跡にホテルを見に行こう」と計画しています。本物を見ない人が増えているので、自然に触れて目を養わせるため、実際にホテルを捕まえてもらいます。例えば、ホテルの匂いを嗅いで、印象を聞きます。ある子は、薬臭い、また、便所の匂い、不思議な匂いだといいろいろ言います。

知識は時間がたつと忘れてしまいますが、五感が

子供達は「これなあに？」と聞きますが、これはただ名前を聞いているのではありません。綺麗だね、すごいねなどの感想を言ってもらい、一緒に感動をしてほしいのです。ある子は、毎日道端でタンポポを摘んで帰ります。なぜ、続くかということ、その家ではおばあちゃんが、ありがとうといって一輪挿しに花を活けてくれるからです。

【編集後記】 小西年度もごみゼロが終われば、あと1ヶ月。小生も会報から解放される?日が近づいてきました。今回の卓話は、年齢では小生が1つ先輩の金子良成先生でした。日頃から子供達が自然を通して、いろんな体験をさせていただいています。命の大切さは、知識と五感で学べば、間違いのない智識・智慧となるのだと、改めて教わりました。年だけ先を行っても、行き方についてまだまだ未熟な者は、先輩などと決して口に出来ないものだと、痛感しました。(山本武夫)

なでばとさんのかの葉

**生まれ生まれ生まれて
生の始めに暗く、
死に死に死んで
死の終わりに冥し。**

いろはにはほとちりぬるをわきたれそつねならむ
うらのおこやま　けふこえ　(弘法大師・空海)
あさきゆめす　さひもせず　(嵯峨野山宮原)
近國精舎の鐘の音、遊行無常の響あり。
袈裟澗樹の花の色、盛衰必至の理を聞ず。
醒れる人も久しからず。只夢の夜の夢の如し。　(平家物語)
ゆく河の流れは絶えずして、しかも、元の水にならず。
湔ちに浮かぶ海面は少し濁れども却て、又かく留まる例なし、世の中にある人と栖といへど、またかくの如し。
(鴨長明「方丈記」)
必ず果し遂げんと思はん事は、權様を言ふべからず。

大正十三年四月二十日　宇治市立中央図書館蔵書
天保三〇年九月廿二日　京都府立総合資料館蔵書
昭和四七年三月九日　東京国立近代美術館蔵書
平成二年七月一日　京都市立総合文化センター蔵書

本一七六頁　紙製綴　表紙一枚付